

令和3年12月16日

全国自治体初!!職員用 IC カードにご当地 WAON 採用

～ご当地 WAON の買い物で安全・安心なまちづくりに貢献～

当日取材可。下記問い合わせ先まで事前にご連絡お願いいたします。

◆内容

伊丹市（市長：藤原保幸）とイオンリテール株式会社（代表取締役社長：井出武美）は、令和3年7月6日にイオン株式会社と締結した包括連携協定に基づき、イオン株式会社が発行するご当地 WAON の利用金額の一部を伊丹市に寄附することに関する覚書を締結します。

ご当地 WAON はイオン株式会社が「電子マネーWAON」を通じて地域社会に貢献することを目的に2009年から発行を開始したものです。令和4年11月完成予定の新庁舎でICカードによるセキュリティ管理を計画する伊丹市が「職員用ICカード」として採用することとしました。行政機関の職員用ICカードにイオンの「ご当地 WAON」が採用されるのは、全国初となります。

伊丹市は、非接触型ICチップが内蔵された職員用ICカードを活用することで、「入退室管理」「勤怠管理」「複合機プリンター認証」「キャッシュレス決済」などの機能を持たせ、セキュリティの強化や働き方改革を推進します。

伊丹市のご当地 WAON は「ITAMI WAON」と名付け、職員利用以外に12月24日から近畿86店舗の「イオン」や「イオンスタイル」などで販売（税込300円）されます。なお、券面のデザインについては、締結式当日に発表させていただきます。（Apple Pay のカードデザインにも採用）

◆覚書に係る締結式について

1. 実施日 令和3年12月24日（金曜日） 10:00～
2. 実施場所 市長応接室（伊丹市役所2階）
3. 覚書締結先 イオンリテール株式会社
4. 出席者 イオンリテール株式会社
取締役専務執行役員 近畿カンパニー支社長 土谷 美津子
近畿カンパニー 東兵庫事業部長 永山 久美子
近畿カンパニー デジタル・営業推進部長 柏 成輝
営業企画本部 WAON 推進部長 山元 環樹
伊丹市
伊丹市長 藤原 保幸

< 「WAON」について >

- ・累計発行枚数 約8,954万枚 (2021年11月末現在)
- ・利用可能場所 約88万7,000カ所 (2021年11月末現在)
※うち、自動販売機・宅配便ドライバー端末約30万2,000カ所含む
- ・ITAMI WAONの発売日は令和3年12月24日(発行枚数 10,000枚)
- ・販売店舗 近畿86店舗の「イオン」「イオンスタイル」など

ご当地WAONとは？

日々のお買い物でご利用いただくと、ご利用金額の一部をイオンが自治体などに寄付させていただき、地域経済活性化や地域の環境保全、観光振興などにお役立ていただけるWAONカードです。



毎日のお買物で、地域を元気に！

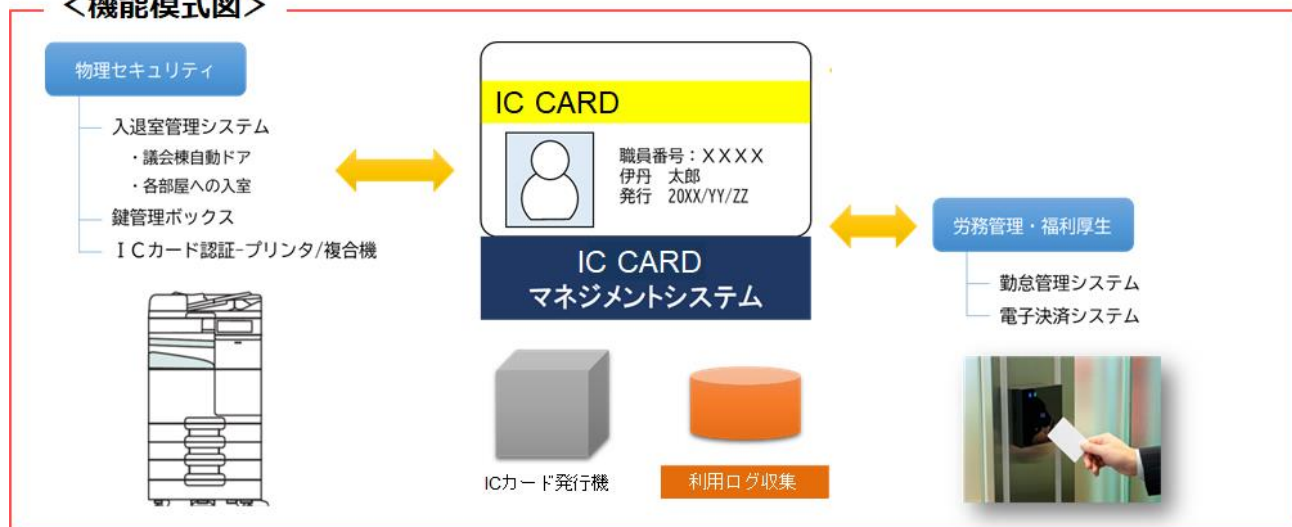


総寄付額が約**20億1,131万円**になりました！
※2009年4月～2021年2月末

< 伊丹市について >

- ・2022年11月に新庁舎供用開始予定
- ・令和3年7月6日にイオン株式会社と包括連携協定を締結
- ・WAONカード購入枚数 3,000枚

<機能模式図>



<問い合わせ先>

伊丹市 総務部 デジタル戦略室
イオンリテール株式会社 近畿カンパニー 広報

中西 TEL : 072-784-8120
海老・吉井 TEL : 06-6457-6115